

# 謹賀新年



## 八戸

陸上自衛隊  
八戸駐屯地広報紙  
発行元  
八戸駐屯地後援会  
編集協力  
八戸駐屯地司令業務室  
印刷  
髙橋 中長 印刷



第4対艦ミサイル連隊長  
兼ねて 八戸駐屯地司令

1等陸佐  
遠藤 智明

新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心から祈念申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、非常に重苦しく先が読めない事態が続く一年でした。昨年2月にはロシアが隣国ウクライナに軍事侵攻し、国際秩序を根底から覆す事態が発生するとともに、我が国周辺の安全保障環境もより厳しさを増す中、世界経済の不安定や大規模自然災害と相まって、私たちの日々の生活と安全も脅かされています。東西冷戦終結から33年を経た今、人類の歴史は大きな変化の局面を迎えつつあると言えるでしょう。

このような時代を生き抜くため、私たちは一体どうすれば良いのでしょうか。旧約聖書「コヘレトの言葉」という書物の中に、「太陽の下、新しいものは何一つない」という一節があります。現代社会の私たちが直面している課題は全く未知のものではありません。実際に人類は誕生以来、戦争や疫病の流行、自然災害といった大きな試練に幾度となく直面してきましたが、その都度、叡智と勇気をもって困難を克服し、社会を発展させてきました。先が読めない時代だからこそ、私たちは先達の知恵と姿勢に学ぶべきでしょう。

今年の干支である「癸卯」には、兎が跳躍する姿から「飛躍」、「向上」という意味合いがあるようです。我が国政府は、より混迷の度合いを深めつつある安全保障環境に対応するため、昨年末に「国家安全保障戦略」等を策定しましたが、令和5年は防衛省・自衛隊にとって、国民の皆様の生命と財産をより確実に守り抜くための新たな飛躍の年でもあります。

八戸駐屯地の部隊・隊員は、本年もあらゆる事態に即応して、地域の皆様から信頼される駐屯地を目指し、チームワークを発揮して更に飛躍し、向上してまいりますので、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



明けましておめでとうございます。八戸駐屯地の隊員とご家族の皆様、謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年には、我が国の防衛はもとより、全国的に激甚化・多発化する大規模災害における救助・復旧活動等に「ご尽力いただき、心から敬意と感謝の意を表する次第であります。さて、令和5年11月に陸上自衛隊八戸駐屯地、海上自衛隊第2航空群と当時の三者で締結いたしました「大規模災害時における緊急避難場所等に関する協定」に基づき、昨年は、6月に避難経路の確認を、また、11月には避難訓練を、それぞれ陸上自衛隊八戸駐屯地において実施いたしました。実施に当たっては、遠藤駐屯地司令をはじめ、隊員の皆様には多大なる御協力をいただき、改めて厚く御礼申し上げます。本協定の効果的な運用のため、今後も御協力を賜りますようお願い申し上げます。

当市といたしましては、市民の安心・安全な暮らしを守るため、引き続き防災対策を推進してまいりますので、皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。本年の隊員並びに御家族の皆様のお健勝と御多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

八戸市長 熊谷 雄一



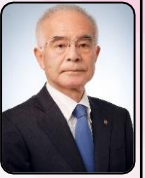
駐屯地司令をはじめ隊員、隊員ご家族の皆様、謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年からロシアによるウクライナへの軍事侵攻等をはじめ不安定な国際情勢が継続するとともに、国内において依然終息の見えない新型コロナウイルス感染症の脅威が続く中、駐屯地の皆様には、我が国の防衛や災害派遣のため日々ご尽力されておられますことに深く感謝申し上げます。

八戸駐屯地後援会は本年も引き続き駐屯地の円滑な運営・機能の強化及び地域交流に協力していくとともに、本紙を通じて読者の皆様に対し、任務にまい進する八戸駐屯地部隊・隊員の真摯な姿をお伝え出来るよう努めて参ります。本趣旨をご理解いただき協賛いただいております後援会の皆様に対し改めて御礼申し上げます。

最後に駐屯地各部隊の益々のご発展と隊員、ご家族並びに読者皆様の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

八戸駐屯地後援会  
会長 坂本 美洋

# 駐屯地協力団体 代表者 年頭の辞



新年明けましておめでとうございます。令和5年の新春を迎え、八戸駐屯地の皆様にご挨拶を申し上げます。

自衛隊の皆様には、国内での災害の増加や海外情勢の悪化により防衛意識が高まる中、厳しい職務を遂行されていることに敬意と感謝を申し上げます。

当協力会では、本年も地域住民と自衛隊の架け橋となる各種事業に取り組み、自衛隊諸活動の更なる支援に努めてまいりますので、引き続きご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

八戸地区自衛隊協力会  
会長 河村 忠夫



八戸駐屯地の隊員、ご家族の皆様、謹んで新春のお慶びを申し上げます。国内ではコロナウイルスの沈静ならず、市場では諸物価が今春にかけ値上げが予定されています。世界に目を向けると、ロシアによるウクライナ軍事侵攻など日本を取り巻く環境は厳しく危機的状態です。国民が安心安全に暮らすため、日夜訓練に励んでいる自衛官の皆様には誇りに思い応援しております。

皆様のご健勝とご多幸を記念し、新年の挨拶と致します。

青森県自衛隊家族会 三八地区協議会  
会長 室谷 格



明けましておめでとうございます。令和5年の年頭に当たり八戸駐屯地の皆様にご挨拶を申し上げます。任務にまい進しおられる隊員及びそのご家族の皆様にご挨拶を申し上げます。

本年も隊友会は「国民と自衛隊の架け橋」として自衛隊を支援していきたいと思っております。八戸駐屯地所属部隊の益々の発展と隊員の皆様のご健勝とご多幸を記念し新年のご挨拶とさせていただきます。

青森県隊友会 三八地域支部  
支部長 小笠原 治仁



新年明けましておめでとうございます。遠藤司令をはじめ、八戸駐屯地の皆様にご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の断続的な影響により各種行事も制限されている中ではありましたが、有事に備えて国防や災害派遣といった国民の命を守る為、日々厳しい訓練に精進されておりますことに敬意と感謝を申し上げます。

市民と自衛隊の架け橋として自衛隊活動への理解を深め、広く普及出来るよう残された任期を務めて参りますので本年も宜しくお願い申し上げます。

東北方面隊方面オビニオンリーダー  
榎 一郎

## 謹賀新年

### 今年もよろしく お願い致します。



# 八戸駐屯地 部隊長 年頭の辞



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は師団隷下部隊に対する兵站・衛生支援等を実施しつつ、連隊各部隊の練成や指導を行ってまいりました。

本年も自ら努力を継続し、利他的心をもって、師団隷下部隊を積極的に支援しつつ、師団検閲受閲に向け、連隊一丸となって励む所存ですので、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

第9後方支援連隊長  
1等陸佐 倉持 知佳夫



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中に賜りましたご支援・ご協力に対し厚く御礼申し上げます。

昨年も長引くコロナ禍にて大変な一年でありましたが、その中で方面総監訓練検閲を受閲し高い評価をいただくことができました。ともに、航空安全を確保して、任務にまい進して参りました。

コロナが収束して、本年が穏やかな年となり、皆様にとって幸多き一年となりますよう祈念申し上げます。

第2対戦車ヘリコプター隊長  
2等陸佐 齋藤 健



新年あけましておめでとうございます。各協力団体及び隊員ご家族の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年は、4年ぶりとなる米国におけるホーク部隊実射訓練を実施し、様々な成果を得て対空戦闘専任部隊としての練度を向上させることが出来ました。今年も与えられた任務を完遂できるよう日々努力を進じてまいりますので、変わらぬご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

第101高射特科隊長  
2等陸佐 田中 宏紀



新年明けましておめでとうございます。八戸地区後援会、八戸地区自衛隊協力会をはじめ、協力団体の皆様、隊員のご家族の皆様におかれましては希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃から第9施設大隊の活動に多大な協力・ご理解を賜り、誠にありがとうございます。今年も引き続き有事・災害時等に即応し、任務を達成するとともに、各部隊と連携し信頼される部隊を目指し、隊員一丸となり、日々実力を養ってまいります。

今年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

第9施設大隊長  
2等陸佐 小林 猛



あけましておめでとうございます。

旧年中は、駐屯地及び業務隊に対する格別のご厚情を賜り誠にありがとうございました。

昭和31年の駐屯地及び業務隊創設以来皆様を支えられ、各部隊の支援、六ヶ所対空射撃場の運営等広範多岐にわたる任務を完遂することができました。本年は、緊迫する国際情勢を踏まえ、我が国の防衛体制が一層強化されていくとのことであり、業務隊一同、八戸駐屯地における部隊改編等に備え、万全の準備を整えていく所存です。本年も変わらぬ御引き立ての程をお願い申し上げます。

八戸駐屯地業務隊長  
2等陸佐 近藤 善浩



駐屯地及び駐屯地後援会等の協力者の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年12月1日付で第9飛行隊長に就任しました。私自身、東北での勤務は初めてのですが、八戸の魅力堪能し、充実した勤務にしていきたいと思っております。

さて、昨年中は、当飛行隊の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。本年も皆様のご協力をいただきつつ、頼られる飛行隊を目指します。何卒、よろしくお願ひ申し上げます。

「ヤーレ!、ヤーレ!」(八戸三社大祭の掛け声より)

第9飛行隊長  
2等陸佐 中村 秀幸

本年も引き続き、中隊は一致団結・密接な連携を保持し、厳しい環境の変化に迅速に対応するとともに任務完遂にまい進して参ります。

皆様におかれましても、本年もまた健康やかで、喜び溢れる年でありますようご祈念申し上げます。

第102特科直接支援隊  
直接支援中隊長  
1等陸尉 米川 浩



新年あけましておめでとうございます。皆様のご厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

援隊持続走競技会で6連覇を達成するとともに、ホーク・中SAM部隊実射訓練では、高射DSとしての支援任務を完遂でき、良い年になりました。今年も改編のための準備を着実に進捗していきなり年となります。

引き続き、八戸駐屯地の発展のため尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

第301高射直接支援隊長  
1等陸尉 首藤 仁



新年あけましておめでとうございます。今年も第301高射直接支援隊を宜しくお願いいたします。

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年をお迎えのことお慶び申し上げます。昨年が充実した一年であり、業務においては各部隊の協力を得て7月に指定検査、9月に会計実地検査を受検し、無事終了することができました。また、教育訓練においては10月に4年度集大成である方面会計隊長訓練機関を受検し、野外行動について評価を受けました。

本年も、被支援部隊に対する会計支援を充実すべく、更なる部隊及び隊員の能力向上に努めてまいりますので、昨年同様のご支援・ご協力をお願いいたします。

第384会計隊長  
3等陸佐 野田 勝美



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年をお迎えのことお慶び申し上げます。昨年が充実した一年であり、業務においては各部隊の協力を得て7月に指定検査、9月に会計実地検査を受検し、無事終了することができました。また、教育訓練においては10月に4年度集大成である方面会計隊長訓練機関を受検し、野外行動について評価を受けました。

現在、自衛隊を取り巻く環境は日々変化し、通信の分野につきましてもシステム化が進み、日々進化を続けています。引き続き能力向上に努め、駐屯地の通信力として尽力していく所存です。本年もご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願致します。

第305基地通信中隊八戸派遣隊長  
2等陸尉 坂本 弘



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

空機の飛行支援任務にあたり、無事故でこれを完遂することが出来ました。この場をお借りしまして、改めて厚く御礼申し上げます。

2023年の今年一年が、より実り多き年となりますよう心より祈念しつつ、隊員共々引き続きのご愛顧のほどよろしくお願いたします。

東北方面管制気象隊  
八戸第1派遣隊長  
1等陸尉 森 将則



新年あけましておめでとうございます。昨年8月の着任以来、多数の皆様のお力添えを賜りつつ、隊員一丸となって航

の歩みを経て、創隊60年を迎えることができました。多年にわたる地域の皆様のご支援・ご協力に厚く御礼を申し上げます。

今後も精進な部隊・隊員を目指し、更なる発展を遂げるようまい進して参りますので、引き続きよろしくお願いたします。

第38普通科連隊第3中隊長  
3等陸佐 高橋 怜



新年にあたり一言挨拶申し上げます。第38普通科連隊は、昭和37年創隊以来、改編・移駐など数々の



なかなかに終りの見えない新型コロナウイルスの蔓延、ロシアによるウクライナ侵攻、そして記録的な円安等の影響により、経済的にも大変厳しい状況が続いておりますが、引き続き退職自衛官の再就職に對するご理解とご協力を賜りますとともに、皆様にとりまして幸多き一年でありますよう祈念申し上げます。

自衛隊青森地方協力本部  
八戸地区合同援護調整所長  
1等陸尉 石倉 十志彰



新年あけましておめでとうございます。地域企業の皆様におかれましては、日頃よりたくさんの退職自衛官を雇用していただき誠にありがとうございます。

本年も、部隊、隊員のための警務隊として、事件、事故のない素晴らしい駐屯地となるよう任務にまい進する所存です。本年も引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。今年一年皆様にとりて輝かしい年となりますようご祈念申し上げます。

第123地区警務隊八戸派遣隊長  
2等陸尉 矢島 基陽



新年あけましておめでとうございます。昨年、皆様のご理解、ご協力により、着実に任務を遂行することができました。

新年明けましておめでとうございます。旧年は、多くの皆様から、温かいご支援・ご協力等を賜りまして、感謝・御礼申し上げます。

本年も、皆様のご期待に添えるよう任務にまい進して参ります所存です。引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとりまして、輝かしい年となりますことをご祈念いたします。

第4地对艦ミサイル連隊  
最先任上級曹長 兼  
八戸駐屯地最先任上級曹長  
准陸尉 多田 茂



新年明けましておめでとうございます。旧年は、多くの皆様から、温かいご支援・ご協力等を賜りまして、感謝・御礼申し上げます。

株式会社 第一ホーム  
アイフルホーム八戸店

電話 1本で迅速配車のお迎え  
ポストTAXI ポストタクシー  
本社 / 八戸市第一丁目201 | <https://posttaxi.co.jp> | ポストタクシー 検定

配車センター フォクヨイコロ 1953年 駐留米軍基地 現陸上自衛隊 八戸駐屯地内で 創業

ケアサービス事業部 (介護タクシー)

ヨイ イチニサンポ 41-1230

【陸奥山手・陸奥八仙醸造元】  
八戸酒造株式会社  
八戸市湊町本町9番地 ☎0178(33)1171  
営業時間：平日 10:00 ~ 16:00 (冬期は土曜も営業)



# 新成人の紹介

凡例	
所属部隊 名前	平成14年生まれ
出身地	平成15年生まれ
	平成16年生まれ

 第4地对艦ミサイル連隊 中村 智哉 青森県 弘前市	 第4地对艦ミサイル連隊 浅野 瑞葵 宮城県 加美町	 第4地对艦ミサイル連隊 安達 楓珠 宮城県 仙台市	 第4地对艦ミサイル連隊 小野 舞夢 山形県 大江町	 第4地对艦ミサイル連隊 佐藤 明日里 岩手県 奥州市	 第4地对艦ミサイル連隊 池田 直樹 青森県 十和田市	 第4地对艦ミサイル連隊 佐藤 千尋 秋田県 大館市	 第4地对艦ミサイル連隊 佐藤 遼斗 福島県 伊達市	 第4地对艦ミサイル連隊 菊地 響 岩手県 一関市	 第4地对艦ミサイル連隊 小野寺 千尋 宮城県 栗原市	 第4地对艦ミサイル連隊 山崎 勇飛 青森県 三沢市
 第4地对艦ミサイル連隊 名久井 亮有 青森県 田子町	 第4地对艦ミサイル連隊 坂井田 太陽 青森県おいらせ町	 第4地对艦ミサイル連隊 平 浩悟 青森県おいらせ町	 第4地对艦ミサイル連隊 姉帯 圭吾 青森県おいらせ町	 第9後方支援連隊 遠藤 優斗 宮城県 白石市	 第9後方支援連隊 戸部 叶大 青森県 青森市	 第9後方支援連隊 亀田 珠里 福島県 南相馬市	 第9後方支援連隊 長谷川 風 山形県 高森町	 第9後方支援連隊 山田 飛勇馬 青森県 青森市	 第9後方支援連隊 松本 好葉 青森県 八戸市	 第9後方支援連隊 佐々木 嵩斗 青森県おいらせ町
 第9後方支援連隊 笹倉 輝空 青森県 東北町	 第9後方支援連隊 沢口 風鈴 青森県 南部町	 第9後方支援連隊 古谷 颯大 千葉県 山武市	 第9後方支援連隊 小嶋 颯哉 千葉県 松戸市	 第9後方支援連隊 松村 拓実 青森県 八戸市	 第9後方支援連隊 保科 宗一郎 宮城県 仙台市	 第9後方支援連隊 吉村 拓馬 青森県 弘前市	 第9後方支援連隊 柴田 未羽 青森県 青森市	 第9後方支援連隊 佐藤 哉斗 秋田県 横手市	 第9後方支援連隊 須藤 友紀 秋田県 八峰町	 第9後方支援連隊 高橋 莉子 岩手県 滝沢市
 第9後方支援連隊 田川 碧 青森県 青森市	 第22対艦ヘリコプター隊 島貫 望 福島県 福島市	 第22対艦ヘリコプター隊 樋口 颯大 秋田県 湯沢市	 第22対艦ヘリコプター隊 鈴木 陽介 青森県おいらせ町	 第22対艦ヘリコプター隊 石村 優月 青森県 弘前市	 第22対艦ヘリコプター隊 後藤 蒼空 山形県 天童市	 第22対艦ヘリコプター隊 晴山 陽真季 岩手県 北上市	 第22対艦ヘリコプター隊 佐藤 咲 山形県 鶴岡市	 第22対艦ヘリコプター隊 梶原 優樹 熊本県 熊本市	 第22対艦ヘリコプター隊 村上 翔音 宮城県 仙台市	 第22対艦ヘリコプター隊 神奈川 厚木市
 第101高射特科隊 佐藤 元哉 青森県 八戸市	 第101高射特科隊 森 翔奎 鹿児島県鹿児島市	 第101高射特科隊 中平 旭 青森県 田子町	 第101高射特科隊 小野 浩太郎 青森県 八戸市	 第101高射特科隊 松林 翔 青森県 十和田市	 第101高射特科隊 及川 勘太 宮城県 亶理町	 第101高射特科隊 柳沢 音羽 青森県 八戸市	 第101高射特科隊 坂倉 修平 青森県 七戸町	 第101高射特科隊 佐藤 櫻 青森県 八戸市	 第101高射特科隊 竹山 秀 青森県 むつ市	 第101高射特科隊 藤田 大翔 青森県 三沢市
 第101高射特科隊 森 悠陸 岩手県八幡平市	 第9施設大隊 和田 かえで 青森県 十和田市	 第9施設大隊 月館 利央也 青森県 階上町	 第9施設大隊 山本 望友 青森県 青森市	 第9施設大隊 下屋敷 幹太 岩手県 久慈市	 第9施設大隊 松浦 昇翔 青森県 八戸市	 第9施設大隊 森 紅波 青森県おいらせ町	 第9施設大隊 岩太 乃川 岐阜県中津川市	 第9施設大隊 工藤 翔 青森県 むつ市	 第9施設大隊 近江 駿 岩手県一関市	 第9施設大隊 武田 恵吾 宮城県 仙台市
 第9施設大隊 阿部 優里 宮城県 仙台市	 第9施設大隊 長井 丞 宮城県 仙台市	 第9施設大隊 慶長 ひかる 青森県 八戸市	 第9施設大隊 郷右近 眞仁 宮城県 仙台市	 第9施設大隊 菊地 奈々子 岩手県 奥州市	 第9施設大隊 小山 冬弥 宮城県 気仙沼市	 第9施設大隊 相馬 光将 秋田県 鹿角市	 第9施設大隊 青柳 一雅 青森県 八戸市	 第9施設大隊 大場 北斗 宮城県 大崎市	 第9施設大隊 櫛引 大輝 宮城県 仙台市	 第9施設大隊 久保田 亜蘭 青森県 南部町
 第9施設大隊 吉本 瑞清 青森県六ヶ所村	 第9施設大隊 井上 春河 愛媛県 松山市	 第9施設大隊 太田 光 山形県 三川町	 第9施設大隊 河門前 玲空 青森県 南部町	 第9施設大隊 佐々木 優人 宮城県 名取市	 第9施設大隊 中村 優斗 宮城県 大崎市	 第9施設大隊 上平 旺太 岩手県 花巻市	 第9施設大隊 坂本 愛莉 青森県外ヶ浜町	 第9施設大隊 林 翔 青森県風間浦村	 第9施設大隊 木村 仁 福島県 郡山市	 第9施設大隊 小松平 夢愛 岩手県 花巻市
 第9施設大隊 鈴木 悠介 秋田県北秋田市	 第9施設大隊 角田 正明 秋田県 大湯村	 第9施設大隊 平藤 晃大 岩手県 九戸村	 第9施設大隊 八木橋 孝謙 青森県 青森市	 第9施設大隊 藤村 直毅 岩手県 一関市	 第9飛行隊 信濃 海空 兵庫県 加古川市	 第9飛行隊 青崎 朱音 青森県 八戸市	 第9飛行隊 岩館 蓮華 岩手県 盛岡市	 第301高射直捷支援隊 笠原 隆司 東京都 品川区	 第301高射直捷支援隊 山崎 駿平 岩手県 岩泉町	 管制気象隊 大森 海斗 宮城県 加美町

# 八戸駐屯地後援会総会 増員方針を情報共有 要望活動の継続確認

陸上自衛隊八戸駐屯地後援会(坂本美洋会長)は令和4年10月11日、陸上自衛隊八戸駐屯地で2022年度の総会を開いた。防衛省が23年度予算の概要請求に合わせ、駐屯地の定員を180人増やす方針を示したことを情報共有した。さらなる増員に向け、今後要望活動を継続する方向性を確認した。

防衛省は8月末、八戸駐屯地の「第101高射特科隊」(約150人)を23年度に廃止し、新たに「第5高射特科群(仮称)」(約290人)を編成する方針を公表した。他部隊の改編などを含め、駐屯地の定員は約1430人(22年度末見込み)から約1610人に増える見通しとなっている。

総会は、来賓の熊谷雄一市長ら約30人が出席し、一部を報道公開し実施された。坂本会長は挨拶で「1999年2月までは約3200人の隊員が在籍していたものの、その後は減員が続いた」と説明。遠藤智明八戸駐屯地司令は、防衛省が示した増員方針について報告した。

坂本会長は総会終了後、記者から取材を受け「国土防衛の観点に加え、いち早い災害の復旧や地域活性化のためにも引き続き増強、増員を要望していきたい」と語った。

この総会では、新たに八戸市長と八戸地区自衛隊協力会会長(八戸商工会議所会頭)が顧問に就任することが議決された。

## 山梨県東部協力会 八戸駐屯地見学

八戸駐屯地は10月28日、自衛隊山梨県東部協力会に対し、部隊研修支援を実施した。

参加された方々は、八戸駐屯地の概要説明を受けた後、所在部隊の保有する装備品の展示・説明及び防衛館を研修し、一つ一つに深い関心と興味を持って担当者からの説明に耳を傾けた。

八戸駐屯地は今後も部隊研修等を積極的に受け入れ、より多くの方々に八戸駐屯地及び陸上自衛隊の活動をご理解していただける様日々まい進していく。



# 多くの人から関心を！ 陸上自衛隊を肌で体感

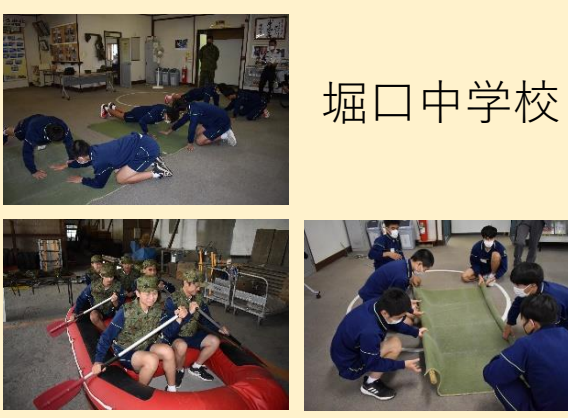
## 八戸駐屯地で職場体験を実施

八戸駐屯地は、9月から12月までの間に5校の学生に対し、職場体験学習等を実施した。

その中から今回は三つの学校等を紹介する。職場体験では、陸上自衛隊及び八戸駐屯地の概要を説明したのち、実際に展示されている装備品に触れてみたり、手旗信号、体力測定、基本教練や地図の見方、毛布を使った応急担架作りや人命救助装備など自衛隊ならではの内容を体験して頂いた。

職場体験に参加した学生は、熱心に説明を聞き、積極的に装備品に触れ、中には興奮を隠せないくらい自衛隊に興味を持ってきている学生もおり、好奇心旺盛な目を輝かせて体験に臨んでいた。

駐屯地は今後も職場体験を実施し、自衛隊に対して多くの方々からのご理解、ご関心を深めていただけるよう活動していく。



七戸高校

堀口中学校

大学生  
インターンシップ



■ボッシュテスター導入  
… 各国産・各輸入車診断  
■ボルボ専用テスター  
…ボルボ専用診断

国産軽自動車から、VOLVO.JAGUAR.LAND ROVER他  
新車・中古車販売 修理

**(有)マルコウ吉田自動車工業**  
〒031-0072 八戸市城下3丁目2-28  
☎0178(43)7530  
FAX0178(43)7583  
<http://www.marukoh-yoshida.com/>

発売10周年! あんしん介護は  
ふたつのNo.1

No.1 No.1

これからも、介護を“あんしん”で支えつづける。

あんしん介護 あんしん介護 あんしん介護  
介護保険商品 認知症保険 要支援保険

朝日生命保険相互会社 八戸中央営業所  
担当:有澤・金澤・宮崎・秋山  
〒031-0802 八戸市小中野8-14-23 ☎0178(22)2890

全優印 認定店

お墓に関するお悩みに  
終活カウンセラーがお答えします。

VRお墓参り お掃除代行 クリーニング  
リフォーム 戒名追加彫刻 お墓の引越

青森県仏教会推薦の店 八戸陸上自衛隊協力会 会員

**小向石材工業**  
☎0178(52)5706 南川町高森132-92  
多賀台(地入り口)  
<http://komukai-sekizai.com/>

# 東北方面音楽コンサート



八戸陣太鼓は、昭和46年に八戸駐屯地隊員有志により、北海道登別市にある幌別駐屯地、北海道自衛隊大鼓の手ほりを受け発足し、令和3年に創部50周年を迎えたものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、自衛隊音楽まつり等が開催されず公の場での演奏は激減した。しかし、令和4年に入り、新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和を受けて、東北方面音楽コンサート、自衛隊音楽まつりが開催されたことから、演奏活動を再開した。

東北方面音楽コンサートには、チームリーダーの瀬川2曹（第4地对艦ミサイル連隊本部管理中隊）をはじめ計14名の部員が参加した。本年は「前へく変わらぬ決意」をテーマとし、東北方面音楽隊、第9音楽隊、第6音楽隊、フラッグ隊が参加した他、太鼓チームは、船岡さくら太鼓と八戸陣太鼓が参加して音楽コンサートを盛り上げた。

太鼓チームは、各チーム演奏曲と2個チーム合同で「絆」を演奏した。「絆」は、地域とともにある自衛太鼓の伝統を継承する姿勢と、太鼓を通じ、その力強く前へと突き進んでいく様子を和太鼓演奏で表現している。

昨年度は、本番公演前日に出演者に発熱者が出たことにより、公演中止という苦しい思いをしたが、今年度はコロナ感染症対策を徹底して、気持ち一つに練習を実施し、音楽コンサートを成功裏に終えることができた。

# 八戸陣太鼓 演奏任務を完遂

## 令和4年 自衛隊音楽まつり ~廻天之力~



令和4年自衛隊音楽まつり（11月17日・19日 日本武道館）で海上自衛隊から10個チームが参加し総勢133名で演奏した。今年度のテーマは「廻天之力」であり、日本全体がコロナ禍で経済などが停滞している中、未来へ進む願いを込めて作曲された。この曲は、一つの軸から力強い回転の力で前へ進む様子を太鼓演奏と演出により表現した曲である。

本公演は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて、入場者数を客席の半分に抑えての公演になったが、3日間で約1万8千人の来場客が対し3年ぶりの感動を届けることができた。

今回、初めて太鼓演奏で参加した坂本1士（第9施設大隊第3中隊）は、「こんなに自分が感動できるとは思いませんでした。客席からのどよめきと拍手に涙が出ました。また来年も、武道館で演奏できるようにしていきます。」と感想を述べた。小笠原3曹（第9後方支援隊連絡給養隊）は、「コロナ禍により、演奏機会が激減する中、チームメンバーとして活動を続ける事に不安を持っていましたが、チームの旗を担ぎ、練成していく中で、全体を初めて見学し自衛太鼓

## ~災害に備えよ~ 協定に基づく共同訓練

令和4年11月2日（水）に、八戸演習場、海上自衛隊八戸基地及び八戸沿岸の産業道路付近において、八戸市との大規模災害時における緊急避難場所等に関する協定に基づく共同訓練が実施された。

当初海上自衛隊において、避難訓練を実施した後、八戸演習場の産業道路付近の門を開放し、臨海部の工場の従業員や地域住民、小学校の児童ら約1500人が徒歩で移動し、演習場内の緊急一時避難場所を確保した。今回の訓練に参加した人は「緊急時に津波などから安全に避難するには、ここまで避難した方がより安全なんだという事を実感した。これからの訓練に活かしていきたい。」と話していた。

今回の訓練を通して見つかった改善点などを八戸市と協議し、一人でも多くの方々係部署と連携を図っていく。



の迫力を改めて肌で感じ、八戸陣太鼓のメンバーとして、活動を継続する決意を新たにするとともに、合計7回にも及ぶ公演の最後まで、チームの旗を高らかに掲げ、八戸陣太鼓の名を全国に知らした。

音楽まつり終了後、陣太鼓チームリーダーの瀬川2曹は、「3年ぶりで不安と期待を胸に自衛隊音楽まつりに参加しました。自衛太鼓133名から力を頂き、運営班長として任務を完遂することが出来ました。これも、八戸駐屯地の皆様のご理解・ご協力の賜物です。今回得た感動と経験を、今後に生かしていきたいと思えます。長期に渡り、太鼓部員を温かく送り出して頂いた関係各部隊の皆様、誠にありがとうございました。」と感謝の念を語った。



また、サブリーダーの吉岡1曹（第4地对艦ミサイル連隊本部管理中隊）は東北方面隊創設62周年記念行事においてコンサート成功に寄与した功績として東北方面総監より褒賞状を授与された。



## 車の電装のことなら、せ〜んぽフロにお任せ!

カーナビ オーディオ 計器 ワイパー スターター

故障・修理 販売・取付

今すぐ相談下さい

イグニッション ホーン ランプ エアコン オルトナレーター パンチリー

カーエレクトロニクスコンサルタント  
**南部電機株式会社**  
代表取締役社長 塚原隆市  
本社/〒031-0071 八戸市沼館一丁目20-5  
TEL.0178(43)9911(代) FAX.0178(43)6666  
http://www.nanbudenki.co.jp

水稲米 おこめのことならこれからも。

**株式会社ライケット**  
本社 八戸市大字荒町22番地 ☎44-1181  
精米工場 八戸市桔梗野工業団地3-7-50 ☎28-2750

長者様の カニ入り・ウニ入り・シャモロック入り。3つのおいしさで好評発売中!

**八戸せんべい汁**

味の海翁堂  
TEL.0178-337823(代)  
FAX.0178-342969  
ホームページ http://www.kaikodo.co.jp/

# 航空機体験搭乗

八戸駐屯地は、令和4年10月8日(土)第9飛行隊の支援を受け、航空機体験搭乗を実施した。

昨年、新型コロナウイルスの影響により実施できなかったため、前年度の駐屯地司令感謝状受賞者の方をはじめとする、駐屯地協力諸団体やモニターの方を含む46名の参加をいただいた。当日の早朝は雨模様で実施が危ぶまれたが、参加者の願いも叶い無事実施することが出来た。

参加者は、搭乗前に安全教育を受け、1/2トラックに乗りこみ飛行場まで前進した。普段乗らない自衛隊車両を前にして、興奮した様子でトラックに乗り込んでいた。



安全教育を受ける参加者



1/2トラックに乗り込む参加者

体験搭乗は、1フライト約5名、約5分程度の時程で実施され、八戸市内の上空を飛行した。普段暮らしている街並みをいつもと違った角度から見て頂いた。飛行終了後はグループごと航空機をバックに記念撮影を行った。

参加者からは、「乗ってみて、もっと乗っていたかった。」「滅多にできない経験ができて本当に良かった。」「興奮やお喜びのお声をいただき、令和4年度の航空機体験搭乗を成功裏に終えることが出来た。」



安全管理を万全にヘリに搭乗



航空機をバックに記念撮影する参加者

# 令和四年度 秋の交通安全運動実施

## 交通安全運動実施中



横断幕を掲げ、地域の方々に交通安全を呼びかける隊員

八戸駐屯地では令和4年9月21日〜30日までの間、秋の交通安全運動が行われた。駐屯地内では、正門を通る隊員への呼びかけや、旗による注意喚起、隊員の一時停止場所での確実な一時停止の確認・注意等が行われた。

また、駐屯地外では八戸市交通安全対策協議会が主催する街頭広報にも参加し、歩行者への交通安全に対して八戸市が用意したエコバッグや反射材等といった啓発グッズを配布するとともに、交通安全について市民の方への呼びかけをおこなった。

八戸駐屯地は、今後も交通安全運動を実施し、安全意識の高揚を図っていく。



# 駐屯地所在各部隊記事

## 自衛隊青森地方協力本部八戸地区合同 援護調整所・八戸地区援護センター

自衛隊青森地方協力本部は、令和4年9月21日(水)八戸ラザホテルにおいて令和4年度任期制隊員合同企業説明会を実施しました。

本企業説明会は、令和4年度に任期を満了し退職を予定している隊員が再就職するに当たって、企業を選択する際の選択肢を拡大するために毎年度実施しているもので、今年度は陸と空の隊員合わせて15名、八戸市周辺の企業22社が参加し、今回参加した隊員からは「様々な業種(企業)の説明を聞くことができてとても良かった。」「求人票だけではわからない事も教えていただいたので大変参考になった」等の参加所見があり、また参加企業からは「厳しい訓練を経験してきた自衛隊員は、やはり一般の若者とは違うと感じた。」「ぜひとも我が社に来て欲しい」との感想をいただき、盛況のうちに終了することができました。

なお、任期制隊員合同企業説明会は全国の地方協力本部で毎年実施しているもので、5年度以降に任期満了で再就職を検討している隊員については、自分が再就職を予定している地域の合同企業説明会には是非参加していただきたいと思えます。



青い森しんきんは、『地域の皆様の笑顔』と共に歩みます。



**青い森信用金庫**

ホームページ <http://www.aomorishinkin.co.jp/>

おかげさまで4年連続 青森県で最も選ばれております。\*

家は、性能。  
**一栄工務店**

※住宅産業研究所調べ (対象期間:2018年度~2021年度)

ご自宅にいながら家づくりを始めませんか

家造りを始める方におススメ!ご自宅で、家造りの基礎知識が学べます。

家のマイホームサポートブック **i-tabの無料レンタル受付中!**

お電話 または QRコードよりお申込み

**i-tab**

建物本体価格の**2%**を割引致します!

※一部対象外商品有り※ご来場時に防衛省共済組合員であることをお申し出ください。

【お問合先】一栄工務店営業担当 TEL:090-5005-0980 AM10:00-18:00

今日と未来を、つなぐ。

**日本生命**

NISSAY

みらいのカタチ **3大疾病 3充マル**

新3大疾病保障保険

10th Anniversary

日本生命保険相互会社 青森支社  
【八戸南営業部】川崎 靖子・柏崎 知美  
【八戸西営業部】佐々木 桐恵・君島 実可子  
【常駐員】長松 弘江・石井 典子

004-22-072 (期間24/3)

第9施設大隊

第9施設大隊(大隊長・小林2佐)は、令和4年8月24日から9月7日までの間、岩手山演習場において戦闘射撃等集中整備として、鹿ノ台停弾堤及び戦車戦闘射撃場の整備を実施した。また、同年10月23日から11月1日までの間、令和4年度秋季演習場統一整備に参加、岩手山演習場、弘前演習場及び秋田射撃場の各種訓練施設・機動路等の整備を担任・支援するとともに、第9師団各部隊に対し施設技術指導班による技術指導を実施した。



小松新道沿い倒木運搬支援

乙丑監的停弾堤整備

測量作業中の隊員

鹿ノ台停弾堤整備

第4地对艦ミサイル連隊

第4地对艦ミサイル連隊(連隊長・遠藤1佐)は、予防整備能力の向上及び車両縦横技術の練度向上並びに、即応性・強靱性の向上を図ることを目的として8月31日(水)に令和4年度連隊車両競技会を実施した。競技会は中隊對抗方式により、予防整備の部と操縦技術の部で行われ、予防整備の部では、A点検及びチェーン装着、操縦技術の部では、鋭角の曲がり角、S字カーブ、狭路・隘路といったコース設定において速度及び精度を競い合った。各選手は、業務の合間に縫って練成し、予防整備に関する知識を深めるとともに車両技術を向上することができた。



第301高射直接支援隊

あけましておめでとうございます。令和4年も各部隊の支援を受けながら無事任務を完了することが出来ました。各種訓練においては積雪地訓練に始まり、車両回収訓練、GICSS射撃、班検閲など充実した訓練を行うことが出来ました。特に後支援隊持続走競技会においては前人未到の6連覇を達成しました。部隊の改編縮小等も乗り越え、全隊員が一致団結した結果だと思っております。支援任務では、ホーク部隊実射訓練検閲支援で5名の隊員が約4か月米国にて全国の部隊を支援し任務を完了しました。令和5年度末には改編を控えておりますので、駐屯地各部隊と更なる連携・絆を強め、任務にまい進して参りたいと思います。



第384会計隊



第384会計隊(隊長・野田3佐)は、10月11日(火)から13日(木)までの間、秋晴れの玉城寺原演習場において、王城寺原演習場において会計隊訓練検閲を受閲した。本検閲において「部隊訓練基準で定められた事項についての訓練練度向上を促す」ことを目的とし、昼夜連続2夜3日で行われた。隊長を核として一致団結し、各状況下においても任務を完了できる評価を得ることができた。本検閲で得た教訓事項を糧とし、いついかなる状況においても任務完了が出来るよう練成していく。



令和4年度対空実射場閉所行事

八戸駐屯地業務隊

八戸駐屯地業務隊では、11月7日(月)六ヶ所村対空射撃場管理隊地区において、東北方面総監部幕僚長及び六ヶ所村村長(戸田衛様)代理、副村長(橋本晋様)をはじめとするご来賓に参列していただいたり令和4年度対空射撃場閉所行事を行うとともに、方面総監部主催の解組行事を実施しました。



**三八五引越しセンターはお客様の新生活を応援します。**

単身プラン  
ファミリープラン  
オフィスプラン

荷物にあわせてサイズが選べる シングルパック

**三八五引越センター**  
☎0120-01-0385

**職員 防衛省 家族 団体 傷害 保険**  
退職後  
〈団体長期障害所得補償保険〉 〈親介護補償特約〉

**防衛省 共済組合が がん 保険**  
団体取扱 (アフラック)  
〈お見積・資料請求 <http://webby.aflac.co.jp/boue1/>〉

**防衛省 共済組合 火災 保険**  
団体取扱  
【取扱代理店】  
**弘済企業株式会社**  
詳しくは、下記の保険常駐員にご相談ください。  
八戸駐屯地団体保険室 小田桐、牟田  
連絡先 0178-28-3111(内線3365)

八戸駐屯地業務隊



第9 後方支援連隊

第9 後方支援連隊(連隊長・倉持1佐)は、令和4年9月20日から24日及び11月20日から24日の間において、各隷下部隊に対して、「令和4年度連隊訓練検閲」を実施した。

本訓練検閲においては、「指揮幕僚活動」「部隊の基本的行動」「隊員の基礎動作」を主要検閲項目として実施された。

隊員達は、各部隊長を中心に団結し、厳し状況の中にも安全管理の徹底を図りつつ被支援部隊の任務達成を念頭に、これまで継続して積み上げてきた一つ一つの努力の成果を遺憾なく発揮してそれぞれの任務を遂行した。

本訓練検閲は、各部隊の現在の実力を把握し、今後の更なる精強化への課題を浮き彫りにして、当初の目的を果し、幕を降ろした。



第9 飛行隊

第9 飛行隊(隊長・片上2佐)は、令和4年9月22日から30日にかけて、岩手山演習場において令和4年度夏季師団長訓練検閲を受閲した。7夜8日の状況は車両行進から始まり、八戸から岩手演習場の往復の後、展開地推進、築城及び航空偵察・患者後送等戦術支援並びに航空機回収を実施した。

過酷な状況下で隊員は、一致団結して師団の任務達成に最大限寄与し、飛行隊は任務を完了した。

飛行隊は、災害等各種事態に対して即動必遂し得る態勢を維持しつつ、今後も日夜訓練を積み重ね、さらに練度の向上を目指す。



検閲出陣



ヘリの偽装



検閲講評

第2 対戦車ヘリコプター隊

第2 対戦車ヘリコプター隊(隊長・齋藤2佐)は、令和4年10月17日(月)から21日(金)にかけて霞目駐屯地及び王城寺原演習場において実施された、令和4年度航空隊競技会に参加した。競技種目は、持続走、射撃、車両、らっぱ、銃剣道及び通信の6種目で行われ、日頃練成した成果を発揮し、総合4位という成績でした。

個人成績は、個人走29歳以下の部において、飛行隊の柚木崎2尉が、40歳以上の部において隊本部伊東1尉が、女性29歳以下の部において熊谷3曹が、それぞれ第1位の成績を挙げました。射撃個人部の部においては、飛行隊大沢2曹が第1位に、らっぱ個人部の部においては、飛行隊松井3曹が第1位の成績を挙げました。



通信競技の部



射撃競技の部



らっぱ競技の部



銃剣道競技の部

離任部隊長挨拶



私事ではございますが、令和4年12月1日隊司令部へ異動を命ぜられまして、令和3年3月着任以来、皆様にご指導を賜り心よりお礼申し上げます。在任の間、第9飛行隊が任務を完了できまして深く感謝致しております。

八戸駐屯地へ着任後、八食センターや館鼻岸壁朝市などへ足を運び、地域の名物的な食べ物堪能するとともに、独特の雰囲気を楽しむことができ、個人的には非常に満足な生活を過ごすことが出来ました。

また、諸先輩方ははじめ、同僚・後輩に恵まれましたが、在任間を振り返ると自分自身少しはありましたがあらゆる面で成長できたと評価しています。

最後に、皆様のご多幸・ご健勝を祈念申し上げますとともに、第9飛行隊に対し変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。大変お世話になりました。

第9 飛行隊長  
2等陸佐 片上 裕文

Pet introduction!

ペット自慢してもいいですか? #2

第9後方支援連隊 蓮沼3曹  
～一緒に成長してきた自慢の愛猫～

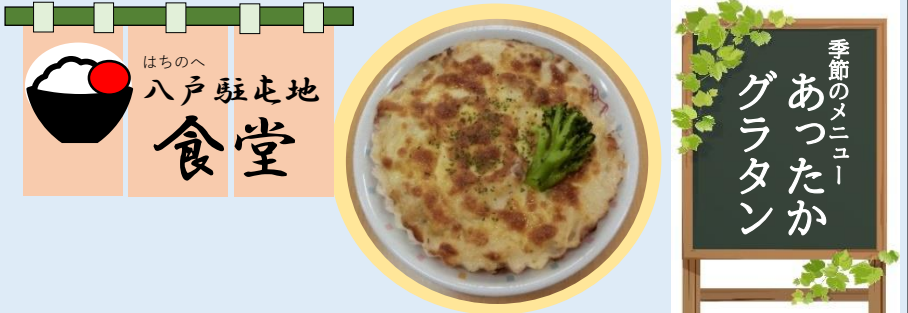


学生時代は、よくクロに遊んでもらっていました!

名前 クロ 年齢 19才 ♀  
好きなもの: 焼き魚、母  
嫌いなもの: 掃除機、シャワー  
～紹介文～  
2003年5月に公園に捨てられていたところを家族に迎えた雌猫。若い頃は、雀を捕まえてきたりとにかくわんぱくでした。  
今は年相応の落ち着いた家猫のお婆ちゃんになりましたが、まだまだ元気です!  
猫は20才を迎えると猫又になるとかならないとか…。1年後、果たして…?!

八戸駐屯地業務隊	陸曹長 麻生 等
第305基地通信中隊	准陸尉 沖田 明治
第384会計隊	准陸尉 三田村 誠二
第38普通科連隊	准陸尉 佐々木 敏也
第38普通科連隊	准陸尉 佐藤 敏也
第101高射特科隊	1等陸尉 小島 和成
第2対戦車ヘリコプター隊	1等陸尉 中田 庄一
第2対戦車ヘリコプター隊	1等陸尉 今松 征寿
第9後方支援連隊	1等陸尉 榎澤 利吉
第9後方支援連隊	2等陸尉 槻川 亮雄
第9後方支援連隊	2等陸尉 鹿糠 利吉
第9後方支援連隊	1等陸尉 山崎 利吉
第4地对艦ミサイル連隊	1等陸尉 山崎 利吉

令和5年3月1日〜令和5年6月30日  
退官予定者紹介



・メニュー紹介

大量調理でグラタンを作るのは難しいと思っていましたが、隊員さんからの「食べたい!」という声に応えたいと思い、レシピ作りに励みました。一つ一つカップに入れて作るの、ちょっと大変ですが、隊員さんからの美味しい〜のリアクションは嬉しかったです。寒い冬に熱々のグラタンを食べて、心も体も温めてもらえればと思います。

・作り方

- ① たっぷりのお湯でマカロニを茹でる。(分量外の塩を入れたお湯)
- ② 鶏もも肉を一口大にカットする。しめじは石づきをとり、小株に分ける。玉ねぎはくし切りにする。
- ③ ブロッコリーを小房に分け、茹でる。
- ④ 鍋でバターを加熱し、②の食材を炒める。食材に火が通ったら①のマカロニを加え塩、白コショウで味を調えながらさらに炒める。
- ⑤ ホワイトソースを牛乳で伸ばす。
- ⑥ ④に⑤を加え混ぜ合わせる。
- ⑦ ⑥をグラタン皿(駐屯地ではグラタンカップ)に盛り、たっぷりチーズをふりかけて240℃のオーブンでこんがり焼き色がつくまで15分程焼く。
- ⑧ お皿に盛りつけて乾燥パセリをふりかけ、③のブロッコリーを添えて完成〜♪

・材料 (一人当たり)

鶏もも肉	80g
しめじ	30g
玉ねぎ	50g
マカロニ	15g
バター	2g
塩	0.5g
白こしょう	適量
ホワイトソース	80g
牛乳	20g
ピザ用チーズ	15g
粉チーズ	5g
乾燥パセリ	適量
ブロッコリー	25g

協賛募集

八戸駐屯地広報紙「八戸」へ御協賛いただける企業様を募集しております!

◎協賛金額  
一口 ¥10,000 (7cm×7cm)

◎連絡先  
八戸駐屯地司令業務室 広報班  
0178(28)3111 (内線 2068)  
pr-4ssmr-nea@inet.gsdf.mod.go.jp

皆様からの御協賛お待ちしております!

GSDF HACHINOHE

★★★ 八戸駐屯地からのお知らせ ★★★

八戸駐屯地では、駐屯地の活動状況を逐次更新中☆  
詳しくは、こちらをチェックしてみてください!

お待ちしております! ホームページ

SNSでも活動中!  
フェイスブック・ツイッター絶賛活動中!  
フォロワー募集中です!

八戸駐屯地 で検索! フォロワー7000人突破

住所 八戸市市川町桔梗野官地 ☎ 0178-28-3111

<https://www.mod.go.jp/g sdf/nea/hachinohe/>

八戸駐屯地後援会 17団体

八戸商工会議所  
自衛隊・八戸市防災対策検討委員会  
青森県隊友会三八地域支部  
八戸市自衛隊家族会  
青森県銃剣道連盟八戸支部  
第101高射特科隊後援会  
八戸陸上自衛隊協力店会  
第4地对艦ミサイル連隊OB会  
第9後方支援連隊OB会「みちのく会」  
第2対戦車ヘリコプター隊OB会  
八戸駐屯地業務隊OB会  
第5高射特科群OB会  
第9施設大隊OB会「勇施会」  
第301高射直接支援隊OB会  
第9飛行隊OB会  
第38普通科連隊八戸地区OB会  
八戸市民民防部

はちえき 八戸液化ガス株式会社

業務内容  
LPGガス 灯油 ガス・石油機器 はちえきでんき リフォーム  
ガソリンスタンド ハウスクリーニング コインランドリー

各営業所  
障上営業所 おいらせ三沢営業所 七戸営業所 はちえきキャンパス  
八戸給油所 八倉センター前給油所 はちえきコインランドリー石室・城下店

コナカ FUTATA 防衛省共済組合員様 ご家族の皆様は

優待カードで お得!

防衛省職員・ご家族の皆様へ  
防衛省の身分証明書または共済組合員証をお持ちください  
お会計の際に優待カードをご提示で

即日発行 店内全品 20%OFF

●コナカ・フタタ発行の特別割引券(クーポン)と併用可  
●詳しくは店舗スタッフまで

つらい慢性痛対策と 運動パフォーマンスUPなら

白浜整体院

要予約 ☎0178-79-0178  
バス停「松ヶ丘」(南門)から徒歩1分